

令和7年度地域連携推進会議 報告（南海学園）

令和7年12月4日（木）13：30～14：45 開催

## 1 会議の目的

南海学園では、ご利用様が地域で安心して生活できるよう、地域との連携やご利用様の意向確認、施設運営の情報共有を目的に「地域連携推進会議」を開催している。

## 2 出席者

ご利用様代表 1名  
ご家族等様代表 1名  
第三者委員 2名  
南国市福祉事務所 1名  
南海学園施設長 1名  
南海学園マネージャー 1名  
南海学園サービス管理責任者 2名

## 3 会議内容

### （1）地域連携推進会議について

この会議は令和7年度から義務化している会議であり、施設がご利用様へのサービスの質の向上を目指すとともに、地域の方々との交流・連携を行いながら、ご利用様への理解と施設の透明性を図ることを目的に実施している。

### （2）施設見学（13:45～14:15）

南海学園すみれを案内し、見学を行った。

### （3）～（5）パワーポイントにて説明を行う。

#### （3）南海学園の概況

#### （4）ご利用様の日常生活の様子

パワーポイントにて説明、活動の様子やスケジュール・カードを用いた支援について報告する

#### （5）地域とのつながりについて

どんどこ巨大紙相撲の開催、防災の日の開催、地域の清掃活動への参加を報告する。

#### 4 出席者の声

「(毎日) 楽しいです。(ご飯) 食べれています」

「来年もどんどこ巨大紙相撲があるなら参加したい」

「職員のケアに毎回感心している。とてもよい施設だと思う」

「職員の技術・支援力が日々アップしている。そのことについてどンドン発信していったらよいと思う」

「ご利用様の高齢化の問題が今後の課題と思う」

「ご利用様のお部屋を実際見ることができてよかった」

「児童のサービス利用が増えている中で、南海学園のノウハウを活かしてほしい」

「土日開催のイベント（どんどこ巨大紙相撲）があるのは嬉しい」

「児童のショートステイの受け入れ先がないのが課題」

その他、インフルエンザ対策や予防接種時の対応について質問があった。